

令和2年度の教育活動について

天童市立天童中部小学校長 大谷敦司

1 はじめに

日頃より、本校の教育活動につきまして格段のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。保護者の皆様方のご支援をいつも心強く思っております。HPの内容への温かい励ましも大変嬉しいものでした。

今年度は、新型コロナウイルス（以下、新型肺炎）感染防止のため、例年にも増してご迷惑をおかけしておりますことを本当に残念で申し訳なく思っております。

来週から、約2か月半ぶりに学校教育が再開されます。まだまだ先の見えない状況ですが、新型肺炎感染症とともに生きていかなければならないという認識に立ちつつ、子供たちの健やかな学びを保証することとの両立を図っていく必要があります。新型肺炎感染症対策専門家会議において提言された「新しい生活様式」を踏まえ子供たちの安心・安全を最優先しながら、学校教育活動の実施に当たり必要な措置を講じて参ります。今後も、場合によっては急なご対応をお願いすることもあるかと思いますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

2 基本方針

◎学校教育目標の実現を図る

「心身ともに健康で、人間性豊かな子供を育てる

—やさしく・かしこく・しなやかに—

・大きな枠組みとしては、「グランドデザイン」をご覧ください。

○「特別な一年ではあるが、できる限りよい一年」にしていく。

・「これまで」のようにはできないこともありますが、「今年度だから」でできることもあります。例年度まで同様、学校教育の主役である子供たちにとって有意義な学びが継続する一年にして参ります。

3 具体的な取組

○今年度より完全実施になる「小学校学習指導要領」に基づいた教育活動を進めていきます。

<4つの柱>

①社会に開かれた教育課程

・よりよい学校教育を通して、よりよい社会・未来の創り手を育てます。
⇒学んでいることとくらしとの関わりの意識を高めます。

②資質・能力の育成

・「資質・能力の3つの柱」は、①知識及び技能の習得、②思考力・判断力・表現力等の育成、③学びに向かう力、人間性等の涵養です。

③主体的・対話的で深い学び

・ばらばらの知識を関連付けたり、そこから新しいものを創っていったりする「深い学び」を実現する授業にすることです。

④カリキュラム・マネジメント

- ・学校教育目標の具現化に向けて、多方面の教育活動を有機的に繋ぎ、組織的・計画的に質の向上を図ります。今年度は特に重要です。

4 今後の教育活動について

新型コロナウイルス感染防止に関わり、年度当初の予定から変更することを中心にお知らせします。

(1) “今年度型”の教育課程の創造

最大限に学びを保証するため“今年度型”の教育計画を創っています。

これまで遅れ気味になっている学習に対応するのは勿論ですが、今後の新型コロナウイルス感染の第2波やインフルエンザの流行もある程度視野に入れていきます。いわゆる「教科書の通り」に進むことにならないこともあります。学習の単元（まとまり）を工夫して学びの質を高めていきます。

なお、後日、各学年から配付します教育計画は「通常版」ですので、実際の教育活動とは多少のずれが出る可能性があることをご了解ください。

(2) 学校行事等の精選

準備を含め安全な実施が困難なものについては文部科学省の通知等を受け、今年度は実施を見送ったり内容を変更したりします。加えて、授業時間の確保の視点からも、各行事の実施について検討します。

なお、提示した内容は現段階のもので、今後の状況によっては、更に変更せざるを得ないことも考えられます。その際は順次お知らせしていきます。

①実施を見送る主な行事

- 水泳記録会
- 運動会
- 学習発表会

②内容を縮小・変更して実施する主な行事

- 修学旅行

③今後、実施の可否及び内容を検討する主な行事

- 宿泊学習
- バスを利用した校外学習（各学年）
- スキー教室
- 秋季校内陸上記録会（短距離・長距離）
- スクール・コンサート
- 内科・耳鼻科・歯科・眼科検診
- 卒業式

(3) 教育環境の整備

①ICT機器の更新

- ・秋をめどに、本校にもタブレット・パソコン 36 台が整備されます。
- ・電子黒板 4 台（市費 3 台・学校配当予算 1 台）も追加されます。

②トイレ補修（男子トイレ補修）

※学校敷地内の学童の建設工事が 10 月頃から開始されます（来春 4 月開所予定）。